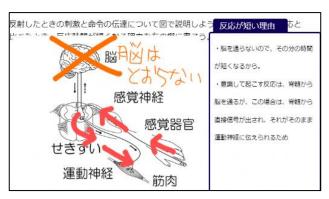
■第一中学校 |年 理科 「動物の行動としくみ(反射)」「化学変化と原子分子」

授業のねらい

- ○反射についての振り返りについてムーブノートを利用して、生徒に「表現方法」を選択させる。生徒の実態によって、文章で書ける生徒と図や矢印で表現する生徒がいたため利用を試みた。
- ○化学変化と原子分子では学ぶ前と学んだ後に、考察の変容を見る取り組みをムーブノートで提出させて保存することで、自分でいつでも確認できる目的で利用した。

タブレット端末活用の工夫/教育データ活用の工夫

〇ムーブノートを利用して「広場」に提出させた。提出したノートを利用して発表し、他者と自分の考えを 比較した。



お風呂のお湯に入れたとき、発砲入浴剤の泡はどこから、 どのようにして出てきたのだろう。予想を書きましょう。

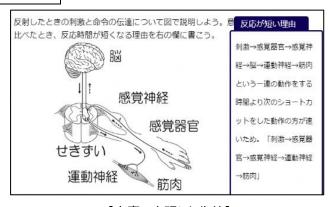


予想

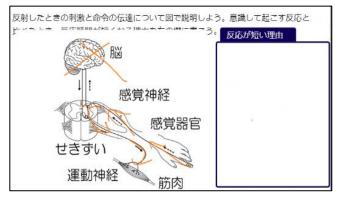
元々、発泡入浴剤に小さい穴が空いていてお湯が入り込むように なっているのではないか。

更に発泡入浴剤をお湯に入れることで沸点に達して溶けながら、 気体に変化するようにしているのではないか。

生徒の様子



【文章で表現した生徒】



【矢印で表現した生徒】

○小学校でムーブノートやオクリンクを使用していたことで、基本操作や上記のようにテキスト追加、線を引く等は滞りなく行うことができていた。板書をノートに写す、レポートを記入するときより、意欲的に 作成していた。

成果

- ○文章で細かくまとめる生徒や図や矢印などで表現する生徒等、多様な活動が見られた。
- ○言葉、言語に壁を感じる生徒はイラストに手軽に表現できる機能の活用が有効だと感じた。
- ○文章作成の手軽さ(修正のしやすさ)、多色活用ができる、成果物が生徒の手元に蓄積され、教員にも提出 できる、一斉提示により全体の意見を共有しやすいことが成果として挙げられる。

課題

〇ムーブノートやオクリンクを効果的に利用できる単元や授業展開を模索中である。ノートやプリントで代 用できない活用方法を考えていきたい。